

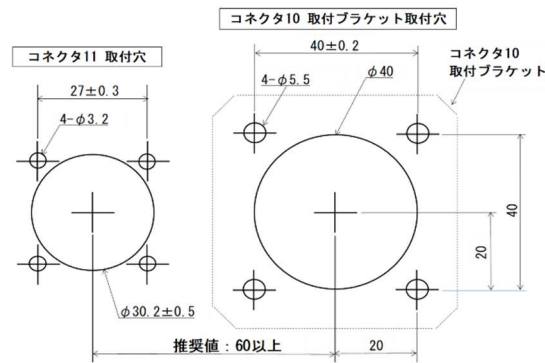
B 取付方法

- トレーラ車のトレーラジョイント部（B部）にコネクタ１０及び、コネクタ１２固定部に右図（推奨図取付穴）の形状に合わせて穴を開けます。
- コネクタ１０及び、コネクタ１２の固定は、同梱のスクリュ、ワッシャ、スプリングワッシャ、ナットにて固定して下さい。（右図参照）
 - コネクタ１０・・・M3サイズ
 - コネクタ１２取付ブラケット・・・M5サイズ
 - コネクタ１２・・・M3サイズ
- カメラ及び、コネクタ１０、コネクタ１２の固定方法については、車両の形状に合わせ固定いただきますようお願い致します。
- ケーブル４は、取付の方向がありますので、正しい向きでドリー部に取付けてください。ケーブルの方向を誤ると、コネクタの接続が出来なくなりますので、ご注意ください。
- ケーブル５、６及び、W5005RR（防水中継ケーブル）は、トレーラ車に取付し、各ケーブルを接続します。
- ケーブル６のカメラ側防水コネクタは、ケーブルに表示されているカメラへ接続します。
 - 右サイド及び、左サイドカメラは、カメラに直接接続します。
 - トレーラ・バックカメラのみ、W5005RR（防水中継ケーブル）を介して接続します。

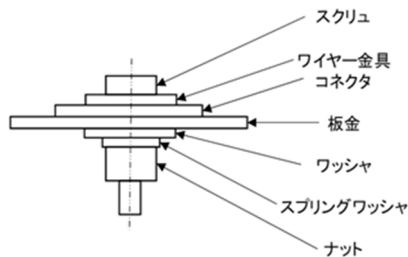
※注意事項

ケーブルが走行時に車体や路面と接触する恐れがある場合は、コルゲートチューブ等でケーブルの保護処理を行ってください。

トレーラ側トレーラジョイント部取付穴寸法



スクリュ、ナット組付け図

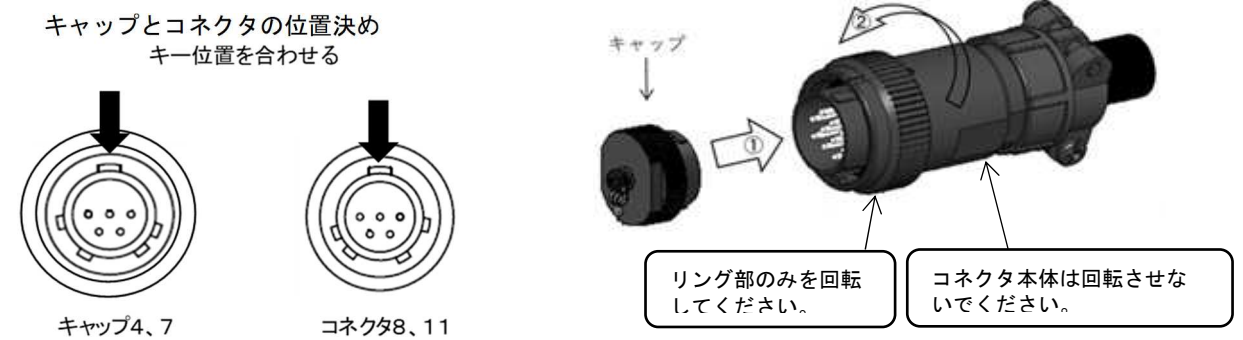


C 動作確認について

トレーラ車単体での動作確認はできませんので、必ずドリー対応のトラクタ車と接続してから、トラクタ車側の取扱設置説明書（W1244RF）を参照し、ご確認ください。

注意事項

- トレーラジョイント部のコネクタ５と６及び、９と１０を取外し時は、コネクタ本体を真っ直ぐに引いてください。コネクタ本体が斜めの状態で取り外すとコネクタ破損の原因となります。
- キャップの取り付けについて
故障の原因となりますので、トレーラジョイント部のコネクタ５～１２を接続しないない時は、必ず付属のキャップをコネクタに取り付けてください。
- キャップ４とキャップ７の取り付け方法（コネクタ８と１１用キャップ）
 - キャップとコネクタの位置決め（キー）を合わせ、そのままコネクタにキャップを挿入します。
 - キャップを固定し、コネクタのリングを左に９０度廻してください。（キャップやコネクタ本体を回転させると、コネクタ破損の原因となります）



- キャップを取り外す場合は、リングを右に 90 度回してしてください。

全体結線図

